

■取材・本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 広報担当 原・高橋
E-mail : ha_info@athuman.com

■背景

近年、学校教育では、子どもたちが自ら課題を発見し、情報を収集・分析しながら解決策を考える「探究的な学び」が重視されています。文部科学省は、探究を実社会や実生活の中から問いを見だし、自ら課題を設定して情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現する学習活動と位置づけています（※）。

こうした中、RISE は、子どもたちが身近な地域課題に目を向け、ロボットやデジタル技術などを活用して解決策を考え、発表する「探究フェス 2026」を全国 7 会場で開催しています。

大阪会場では、関西のものづくり産業に着目し、子どもたちが地域の特色や課題について考え、ロボット作品やアイデアポスターを通じて探究成果を発表します。

（※）出典：文部科学省「総合的な学習（探究）の時間」

■大阪会場では関西のものづくりをテーマに探究成果を発表

大阪会場では、小学生向けの推奨テーマを「ミライの関西のものづくりを考えよう！（ものづくり・産業）」としています。関西には、東大阪の町工場や堺の刃物、神戸の靴、京都の工芸など、多様なものづくりの産業や技術が根付いています。一方、製造や運搬などの現場では、重い荷物の持ち運びや暑い環境での作業など、働く人々が直面する課題もあります。

こうした地域の特色を踏まえ、子どもたちがロボットやデジタル技術を活用し、働く人を支える仕組みや、ものづくりの未来をより良くするアイデアを考えます。

10 月 25 日（日）に実施するロボットコンテスト部門では、テーマに沿って製作したロボットを実際に動かしながら、工夫した点や製作意図などをステージで発表します。アイデアポスター部門では、地域をより良くするためのアイデアや研究・活動の成果を A1 サイズのポスターにまとめ、来場者に説明する内容となっています。

中学生・高校生には「防災・減災」「観光・地域文化」「一次産業の支援」「福祉・共生社会」の 4 テーマが用意されており、それぞれの関心や問題意識に応じた探究成果を発表します。

■ロボットの操作やものづくりを楽しめる体験プログラムも実施

大阪会場では、コンテストへの出場者だけでなく、来場者も参加できる体験プログラムを用意しています。ロボットやものづくりに触れることで、子どもたちが科学技術への興味を広げる機会を提供します。

主なプログラムとして、ロボットカーをコースで走らせる「ロボレース」、ロボット同士を対戦させる「相撲対決」、ロボットアームを操作してお菓子をつかむ「アームロボット」を実施します。

また、マスキングテープを使ってオリジナル缶バッジの製作体験も予定しています。これらのプログラムは、コンテストへの事前応募をしていない来場者も参加でき、ロボットの操作やものづくりを身近に体験できます。



ロボット相撲対決を楽しむ子どもたち
（写真は神奈川会場）

【メディア関係者の皆さまへ】

当日のご取材も受け付けております。取材のお申し込みは、10 月 23 日（金）17 時までに、下記広報担当宛てにメールにてご連絡ください。

※詳細は 3 ページ目、「■メディア関係者の皆さまへ ご取材に関して」をご確認ください。

■「探究フェス 2026 関西」開催概要

開催場所	南港 ATC アジア太平洋トレードセンター 大阪府大阪市住之江区南港北 2 丁目 1 番 10 号 ITM 棟 10 階「大阪デザイン振興プラザ」
日時	2026 年 10 月 24 日（土）・10 月 25 日（日） 各日 10:00～17:00 （受付開始 9:30 / 雨天決行） ※ロボットコンテスト・アイデアポスター発表は 10 月 25 日（日）に実施
参加費	無料（一部の体験プログラムは材料費が必要な場合があります）
申込方法	体験プログラムなどは当日受付参加可能です。
主催	一般社団法人未来創生 STREAM 教育総合研究所
共催	一般社団法人デジタル人材共創連盟
協力	ヒューマンアカデミー株式会社
HP	https://www.rise.or.jp/tankyu_fes/osaka/

■メディア関係者の皆さまへ ご取材に関して

「探究フェス 2026 関西」では、10 月 25 日（日）に実施するロボットコンテストやアイデアポスターの発表、また、子どもたちが参加できる体験プログラムなどをご取材いただけます。なお、当日のご取材も受け付けております。

ご取材をご希望の方は、10 月 23 日（金）17 時までに、媒体名・ご担当者名・ご連絡先（電話番号・メールアドレス）を下記広報担当宛てにメールにてお知らせください。

ヒューマンアカデミー株式会社 広報ブランド推進室 担当 原・高橋

E-mail : ha_info@athuman.com

■「探究フェス 2026」について

「探究フェス 2026」は、子どもたちが地域の課題について考え、ロボットやデジタル技術などを活用してアイデアを形にし、発表する地域密着型の探究成果発表イベントで、2026 年 9 月 5 日（土）神奈川会場からスタートし、全国各地で行われます。

神奈川会場では、計 119 人が参加・来場しました。「ミライの藤沢・鎌倉の乗り物」をテーマに作品が発表され、ロボットコンテスト部門では「龍めぐり号 ―乗るだけで冒険が始まる―」が最優秀賞（JA 全農賞）を、アイデアポスター部門では、ロボットの製作とポスターによるアイデアの表現に取り組んだ「空飛ぶキッチンカー」が優秀賞に選ばれました。



神奈川会場のロボットコンテスト最優秀賞（JA 全農賞）、「龍めぐり号 ―乗るだけで冒険が始まる―」の発表の様子

■一般社団法人未来創生 STREAM 教育総合研究所（RISE）について

ロボット教育のもつ学びの可能性を提示し、客観的に評価する協会団体「一般社団法人未来創生 STREAM 教育総合研究所（略：RISE）」を2024年6月に設立しました。団体名にあるSTREAM教育とは、STEAM教育



（Science: 科学、Technology: 技術、Engineering: 工学、Arts: 教養/創造性、Mathematics: 数学）にRobotics（ロボット技術）のRを加えたもの。RにはReality（現実性）やReviewing（評価）などの意味もあり、今後ますます複雑化する社会を生き抜くための教育方法です。

コンテスト運営や検定運営など、教育機関や教育関係者、企業パートナーと連携しながら、ロボット教育が与える子どもの成長を評価し、次世代を担う子どもたち一人ひとりが持つ無限の可能性を育み、未来のイノベーターを生み出す契機となることを目標としています。

公式サイト：<https://www.rise.or.jp/>

■「ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室」とは

「ヒューマンアカデミージュニア ロボット教室」は、ロボットクリエイターの高橋智隆氏をアドバイザーに迎え、2009年6月にスタート。未就学児（5～6歳）から中学生を対象に全国で展開し、教室数は2,000教室以上、在籍生徒数は27,000名を超えるロボットプログラミング教室です（2026年3月末時点）。



5歳から中学生までお子さまの年齢に合わせたさまざまなコースをご用意しており、「プレプライマリーコース」「プライマリーコース」「ベーシックコース」では、動くロボットを自ら作り上げ、試行錯誤を繰り返しながら構造や動きの仕組みを学びます。「ミドルコース」「アドバンスコース」では、さらにマイコンブロックやセンサーが追加され、専用タブレットを用いたビジュアルプログラミングでより複雑な動きを実現します。

子どもたちに科学の驚きと感動を与え、楽しく夢中になってロボット製作に取り組むうちに、新しい時代を生き抜く上で必要となる学びの基盤となる力が養われているというプログラムです。

●公式サイト URL：<https://kids.athuman.com/robo/>

■ヒューマンアカデミーについて <https://manabu.athuman.com/>

ヒューマンアカデミーは、学びの面白さを提供する「Edutainment Company」として、1985年の創設以来、時代や社会の変化にあわせながら800以上の講座を編成しました。未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにおけるSTEAM教育やリスティング、学び直しの支援を行っています。



さらに、独自の「ヒューマンアカデミーGIGA スクール構想」を推進し、学習支援プラットフォーム「assist」を開発。SELFing サポートカウンセラーと講師が、個別に学習目的や目標にあわせた進捗管理や相談などの学習サポートをします。私たちは、常に最先端の教育手法やテクノロジーを取り入れ、学びの喜びを追求し、質の高い教育サービスを提供していきます。

■ヒューマングループについて

1985年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした4領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」「成長産業分野の専門教育と労働移動」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営

による「国内労働力の確保」、RPA・AI・IT活用を通じた「生産性の向上」に注力。SDGsへの貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。

●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：<https://www.athuman.com/>



会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

●代表者：代表取締役 田中 知信 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階

●資本金：1,000 万円 ●URL：<https://manabu.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 原・高橋
E-mail：ha_info@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 若林
E-mail：kouhou@athuman.com